



人生が100年に延びる現代、住み慣れた地域で自分らしく生きていくためには、地域の人々と顔が見える関係を築き、お互いに支え合うことが大切です。サークル活動や趣味の仲間、近所付き合いやお茶飲み仲間など、人と人とのつながりは「地域のお宝」であり、楽しく生きるための力になります。今回は、そんな地域の交流について紹介します。

毛里田只上町2区 楽前 「ふれあいいきいきサロン」



このサロンは発起人の瀧川和代さんが「地域の皆さんのが気軽に集まれる場をつくりたい」との考えを持ち、その想いに奥野俊郎さん・登美子さん夫妻、藤田美恵子さんが賛同し、4名による運営体制のもと始まりました。このサロンは毎月2回、第2・第4木曜日に楽前集会所で開催されます。5月に第1回目のサロンが開催されてから、本格的に活動が始まりました。

太田市社会福祉協議会では、「ふれあいいきいきサロン事業」に対して助成金を交付しており、地域で孤立しがちな高齢者の見守りや交流の場の提供、介護予防、心身の健康づくりの活性化などに貢献しています。

コロナ禍や世代交代により地域のつながりが希薄になっている中、住民同士が顔を合わせ交流できる“ふれあいの場”として、今年度よりサロンを始めました。現在、第2木曜日は音楽、第4木曜日はボッチャ等の軽スポーツを開催しております。

今年度は集会所のトイレ改修やエアコンの新設も行われ、より快適な環境が整いました。開催の案内は回覧板でお知らせしていますので、是非多くの方にご参加いただき、地域のつながりを深めていければと思います。



瀧川和代さん

地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～

スタッフのみなさん



奥野俊郎さん



奥野登美子さん



藤田美恵子さん

事前準備としては、お弁当の予約や消耗品の買い出しを行い、毎回の内容を検討します。当日は会場や湯茶の準備をし、お弁当を受け取りに行くなど、協力しながら運営しています。

参加者の皆さんのが楽しんでくれることが、何よりうれしいです。

サロンではどんなことをするの？



第7回目はパターゴルフ、ボッチャを楽しみました。



第8回目は音楽ボランティアさんによるアコースティックギター演奏会が行われました。女性3人組ユニット「Blue Dragons」は懐かしい歌からロックまで様々な曲を披露してくれました。参加者も一緒に歌って、盛り上りました！

サロンに参加した皆さんにお話を伺いました！



加藤 日出男さん
(77歳)

奥野俊郎さんが区長を務めていた当時、私が隣組長をしていた縁で、この会へお誘いいただき、今回で3回目の参加となります。

コロナ禍前までは週1回ゴルフを楽しみ、カラオケや麻雀もよくしていました。今日は懐かしい歌をうたったり、他の参加者の皆さんと話したりして、参加して本当に良かったと感じています。

以前は毛里田地区のスポーツ協会主催のゴルフ大会に参加をしたり、仲間と集い自宅でカラオケを楽しんだりしましたが、コロナ禍以降そのような集まりがなくなり、寂しさを感じていました。そんな時に発起人の瀧川さんにお声掛けいただき、今回初めて参加しました。これからもサロンに参加したいと思います。



菊地 育さん (65歳)

ふれあいきいきサロンは、地域の高齢者が交流や活動を通じて心身の健康を維持し、孤立を防ぐ「居場所」です。また地域のつながりの強化といったメリットがあります。サロンは生きがいや安心感、楽しみをもたらしてくれるまさに「**地域のお宝**」です！

